

地域の危険度マップ

令和5年山梨県地震被害想定調査報告書をもとに、甲斐市に最も大きな影響を及ぼすことが予測される『糸魚川－静岡構造線断層帯南部区間』を震源とする地震が発生した場合の建物被害について、250mメッシュ単位で色分け表示した予測図です。

これは地震の揺れによる建物被害発生危険度分布を示したもので、地震による「液状化」「揺れ」「急傾斜地崩壊」「火災」によって建物が全壊すると予想される「割合」を危険度として表示しています。区域内の揺れが強い地域や同一地区(小字等)に耐震性の低い古い木造住宅が多いと危険度が高くなります。

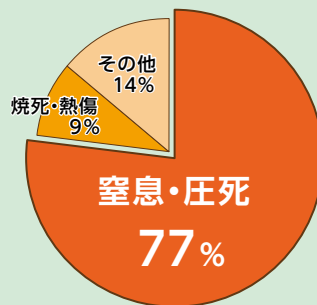


耐震化の重要性

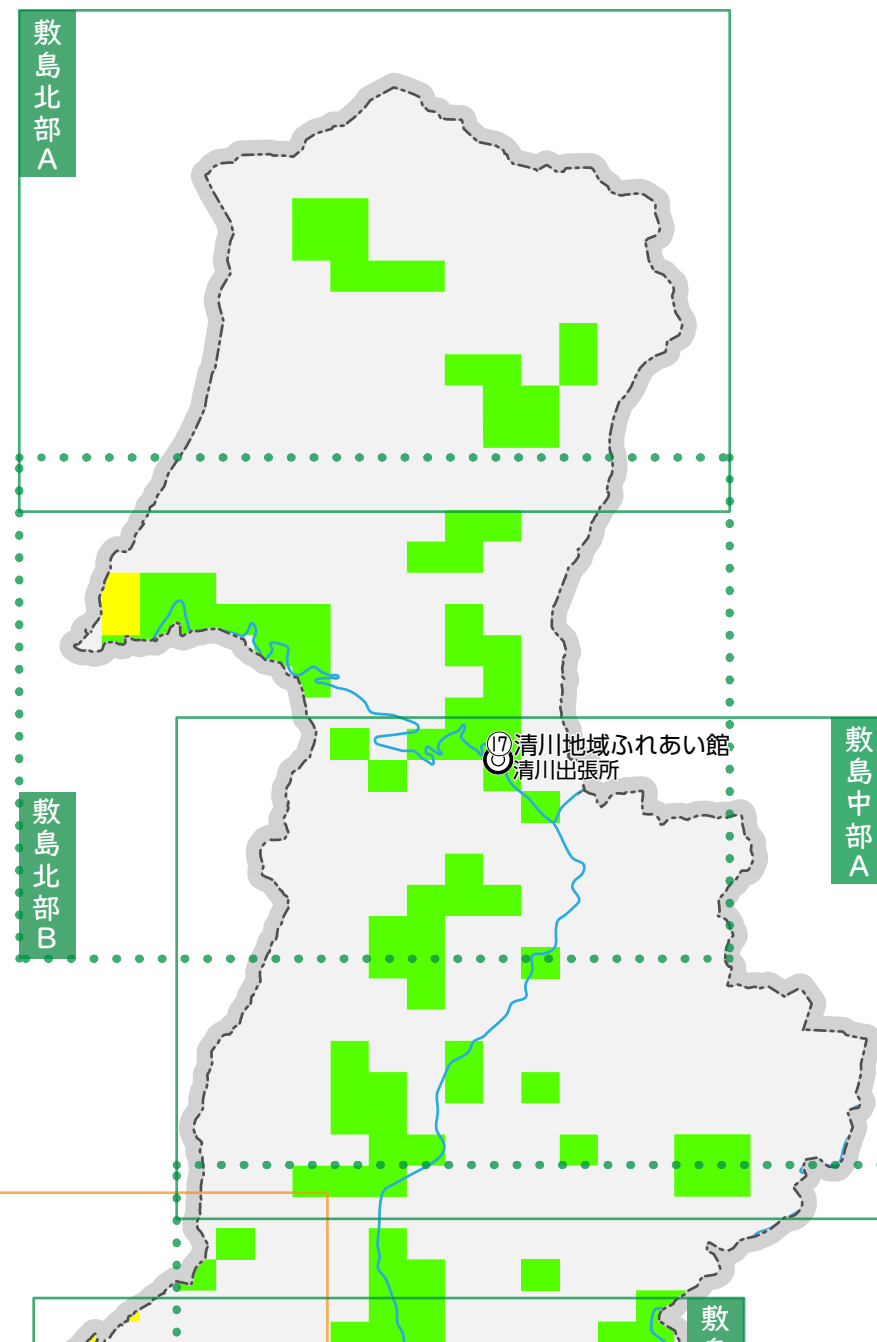
地震による死亡の原因で最も多いのは、家屋の倒壊や家具の転倒による「窒息・圧死」であり、阪神・淡路大震災での死者の約80%を占めています。



生命・財産を守るためには、
住宅・建築物の耐震化が
極めて重要です。



『阪神・淡路大震災調査報告書総集編』阪神・淡路大震災調査報告編集委員会(2000)厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計からみた阪神・淡路大震災による死亡の状況」(1995.12)より作成



双葉A

指定避難所兼指定避難場所

竜王地区

- ① 竜王北中学校
- ② 竜王北小学校
- ③ 竜王小学校
- ④ 竜王東小学校
- ⑤ 竜王中学校
- ⑥ 玉幡小学校
- ⑦ 玉幡中学校
- ⑧ 竜王西小学校
- ⑨ 竜王南小学校
- ⑩ 竜王南部公民館

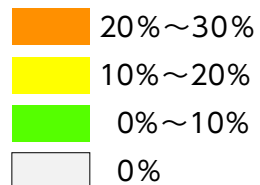
敷島地区

- ⑪ 敷島北小学校
- ⑫ 敷島中学校
- ⑬ 敷島小学校
- ⑭ 敷島総合文化会館
敷島公民館
- ⑮ 敷島南小学校
- ⑯ 睦沢地域ふれあい館
- ⑰ 清川地域ふれあい館
- ⑱ 吉沢地域ふれあい館

双葉地区

- ⑲ 双葉東小学校
- ⑳ 双葉中学校
- ㉑ 双葉西小学校
- ㉒ 双葉体育館

全壊率
(全壊する建物の割合)



① No. 指定避難所兼
指定避難場所

◎ 庁舎・出張所

— 高速道路

— 国道

— 県道・
主要地方道



0 0.5 1 2 km

